

【生徒用調査：自由記述欄】

「ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、あなたが家族のお世話をしていることで困っていること、要望等なんでも」

<普及啓発に向けて>

1	学校の授業以外で、CMでもこのことについて見たことがあるので、まだまだいろんなCM出してほしいと思う。
2	テレビでヤングケアラーの特集などをしたほうが良いと思う。
3	ヤングケアラーを沢山のの人に認知されるべき。
4	ヤングケアラーの支援を広げていくにはSNSなどが1番いいと思う。
5	認知度を高めて、理解を深めることが大切だと思います。
6	もっとよく知ってもらうこと。
7	ヤングアラーを広げていくためには、学校へプリントを配布したり、24時間悩みを受け付けるような取り組みをするとよいと思います。
8	ヤングケアラーの理解を広める。
9	有名な番組などで特集し、日本に広める。
10	周りの人が理解することが必要だと思う。
11	若者が、もっとヤングケアラーについて理解をふかめていくこと。
12	テレビや新聞など多くの人の目につくもので発信する。
13	メディアなどにヤングケアラーについての特集を報道してもらい、日本にヤングケアラーの存在を知らせたりしたらいいと思う。
14	テレビや新聞などで特集する。
15	いろんなところにある学校に行って、ヤングケアラーのことについて話したりしたらいいと思います。
16	ヤングケアラーという言葉自体を聞いたことがなかったので、もっと広めていくべきだと思います。
17	テレビなどで若い世代の人々への理解を深めたほうが良い。
18	存在をもっと沢山のの人に認知してもらうためにテレビや新聞、学校プリントなどで取り上げたりしたらいいと思う。ラジオなどで聞いていると、自分がヤングケアラーだと気がついていない人もいるので。
19	若年層の理解が必要。
20	もっとテレビやインターネット、雑誌や本などで載せる機会を増やしたらいいと思う。
21	講演やTVでの取り上げをしたら広まるかと思う。
22	私のようにヤングケアラーという言葉を知らない人が少なくなるように広めていくことが大切だと思います。
23	たくさんの人が、ヤングケアラーについて知っていく必要があると思う。たくさんの人が知れば知るほど、支援の輪は広がっていくと思う。
24	ヤングケアラーという言葉をもっと発信して、多くの人に知ってもらうこと。
25	SNSなどで宣伝する。
26	皆が過ごしやすい環境を作ることや講演会などでせんでなど様々なところを伝えることが大事だと思います。
27	色んな人達が知ってもらうために講習などの授業を起こった方が良い。
28	社会的に十分理解されるように、ヤングケアラーとは何で、どんな事をする若者でどんなやりがいやどんな苦労があるのかなどCMや講義などで広めていく必要があると思う。
29	CM等を使って積極的にヤングケアラーについてアピールすること。
30	ヤングケアラーを知らない人が多い世の中だと思うのでもっとみんなが知れるように、ポスターを貼ってみたり、CMなどで広めたりしていくと支援は広がると思います。
31	もっと取り上げる。
32	自分の身近にも家族に障害がある人を知っています。自分の家族にはそういった人がいないのでその人の家族がどういった思いなのかはわかりません。それは、家族にそういった人がいないとわからないのだとおもいます。なので、もっと身近でわかりやすいようにそういったことをつたえていくのがヤングケアラーの支援を広げていく要になるのではないかと思います。
33	もっと知らせないと認知してもらえないと思う。
34	ヤングケアラーの存在があることをもっと社会に広める。

35	ヤングケアラーという言葉を知らない人が減っていくことが支援を広げていくために必要だと思いました。
36	ヤングケアラーという言葉を広げること。
37	今回みたいにアンケートをとった方がいいと思う。
38	今日みたいなアンケートを続けていく。
39	ヤングケアラーへの理解を深める。
40	支援を広げていくには、学校など、インターネットなどでたくさん拡散することで支援を広げていくことができると思う。
41	みんなによく知ってもらう。
42	自分もこのアンケートで初めてヤングケアラーという言葉を知って自分以外にも知らないような人がいると思うから新聞では少しでも記事に載せるだけでみた人が興味を引くかもしれないから。ヤングケアラーの説明会を開いて沢山のの人に広めていったら良いと思う。 雑誌や本では沢山の人が手にとってみると思うからヤングケアラーという言葉を書けばその言葉を知ったことがある人が少しでも増えると思った。
43	CMをしたらいいと思います。
44	ヤングケアラーを広げるためには、もっとテレビとかで放送してそういう子もいるということを全国の人たちに知ってもらい支援を広げられたらいいと思う。 何かしらの方法で広めてヤングケアラーについてとか理解を深められるようにしたら、いじめ、差別とかが（あった場合）なくなってその介護している人も過ごしやすい環境になっていくと思うからもっとヤングケアラーについてのことを広めるといいと思う 学校でも何回かヤングケアラーのことをできれば取り上げてみんなに知ってもらえるようなことをしたら、ヤングケアラーについて理解が深まると思う。 今の時代はインターネットが主流になってきているから、インターネットにヤングケアラーについて何かしらのことを載せたら、ヤングケアラーの存在を知ってもらえると思う。
45	テレビや新聞などの記事でたくさん取り上げるとヤングケアラーの支援が広がると思う。
46	まずは、ヤングケアラーのことを知ってもらうことが重要。認知が高まってこそ、支援が行き渡りやすくなると思う。
47	ヤングケアラーについて知ること。
48	聞いたことがなかったから、まず、そういうのがあるということを広めたほうがいいと思います。
49	これからもこのような調査を続けるといいと思います。
50	自分からも積極的に取り組んでみんなに知ってもらう。
51	もっとたくさんのひとにヤングケアラーのことを知ってもらえるように広めたら良いと思った。
52	たくさんの人にヤングケアラー知ってもらった方がいいと思う。
53	当該者がどのような経緯でそうなったかを大々的にテレビで、放送しどのような対応をしたらいいか考えてもらうきっかけを作ることがいいと思います。
54	私のように知らない人もいるので、テレビのCM等でヤングケアラーについてを説明すると良いと思う。
55	学校の授業で紹介していくこと。
56	周りが把握してあげる事。
57	ヤングケアラーという言葉をもっと世の中に広げるべき。
58	もっとテレビ等で取り上げ、より人に知ってもらうことが大切だと思うので今まで以上にマスメディアで発信することが大事なかなと思います。
59	コマーシャルでヤングケアラーのことを取り上げていたのでそれで知人もたくさんいると思うのでこのような活動を広めていけばいいとおもいます。
60	ヤングケアラーや単身での子育て等の社会的に不利な立場にいる方々の支援を拡大し、"普通"の人と同様な環境で生活出来るようにすればもっと良くなるのではないかと思います。最近になってインターネットやマスコミでも取り上げられる様になりましたが、世間全体から見れば認知度はかなり低いと思われます。CM等で流してみてもいいのでしょうか。
61	もっと、授業などで触れるべきだと思う。

62	支援を広げるためには、まだヤングケアラーのことを知らない人に伝え、理解してもらうことが大切だと思います。そして、ヤングケアラーの人がもしいたら、話を聞いてあげたり協力してあげることが大切だと思います。
63	本人にヤングケアラーの意識は薄いと思います。
64	自分のように知らない人もいると思うからもっと共通して話せる話題にすること。
65	もっとテレビなどで特集を組んだりして内容などを広めていくことが大切だと思います。
66	もっとネットやテレビで広めたほうが良いと思う。
67	ポスターなど学校に貼り生徒にも見てもらえるところに貼ると知ってもらえると思う。
68	ネットやテレビなどでヤングケアラーの方々について知ってもらう。支援施設をつくる。
69	学校ではヤングケアラーについての話があまり出たことがないので、授業で題材にするのが良いと思います。後輩に祖父母のお世話をしている人がいて、その人から話を聞いて、今まではネットや本などでしか見たことのなかった世界が現実味を帯びたので、実際にやっている人の話を聞くことも、できるならしたほうが良いと思います。今のご時世何が起きるかわからないので、このようなことは知っていて損はないし、ヤングケアラーの方たちの力になれると思うので、積極的に行動を起こした方が良いと思いました。
70	InstagramやTwitter、TikTokなど各種SNSを使って中高生に身近な部分で「ヤングケアラー」についての事を広めていく必要があると思う。
71	ヤングケアラーという言葉は私に今まで知りませんでした。学校などの場でも聞いた事は無かったです。支援を広げるために、そういう人がいる、ヤングケアラーという言葉があるというのをもっと積極的に広めるべきだと感じます。
72	学校でヤングケアラーについての授業をもうける。
73	ヤングケアラーへの支援を広げていくためにはまずヤングケアラーについてもっと知ってもらうことが必要だと思う。この言葉とこのような境遇のひとのことを知らない人もいると思うので言葉の知名度からあげていくのが良いと思う。
74	私はテレビのCMでヤングケアラーを知ったんですけど、このように若い人たちにはインターネットを使いながら広めていくとたくさんの方がヤングケアラーについて関心を持ってくれるのではと思いました。
75	必要だと思うことは、ヤングケアラーの気持ちや状況を沢山の人達が知ることだと思います。理由は、ヤングケアラーの人々も自分の気持ちなどを理解してくれる人が増えると、安心するからだと思ったからです。
76	ヤングケアラーがいるということを多くの人に知ってもらうことが大事なのではないかと思いました。学校の授業で講和会などヤングケアラーについて知る機会をつくるということも可能であればした方が良いと思います。
77	ヤングケアラーの支援を広げていくために、学校での授業や講演会を開いて子どもにヤングケアラーを教えることが必要だと思います。
78	世の中に少しでも広めるとやる人も出てくると思うので宣伝が必要だと思います。
79	ネットなどでひろめる。自分が今知ったので知らない人に伝える。
80	支援を広げるためには、インターネットのSNS等で情報を発信していくことが今の時代は必要だと思う。
81	学校の授業などで子供達に教える。
82	テレビのニュース。
83	ヤングケアラーについての授業をやる。そして理解を深める。
84	こういうアンケートを通して広げていくこと。
85	みんなの目に入るようにテレビ番組のCMとかでよく流すと思う。ニュースで流したりすると思う。
86	学校などでヤングケアラーの話をする。教える。
87	学校等でヤングケアラーについて話したりして、認知度を上げていく必要があると思います。
88	もっと多くの人に知ってもらえるよう、テレビなどで取り上げてもらう。イベントを開き講演をする。
89	初めて聞いたことだったのでもっと知られる。
90	学校などで積極的に呼びかけること。(担任の先生から)
91	今回のようなヤングケアラーについてのアンケートを全ての学年で行うと支援が広がると思う。
92	みんながヤングケアラーについて理解を深めることが必要だと思います。
93	ヤングケアラーという言葉をまず広げるべきだと思う。
94	1人1人の理解。
95	紙を配る。

96	インターネットなどで伝えること。
97	認知度をあげること（支援を広げていくために必要だと思うこと）。
98	イベントや交流会などでヤングケアラーを知ってもらう。
99	SNSやインターネットなどでヤングケアラーを広める。
100	ヤングケアラーの支援を広げていくために必要だと思うことは、イベントなどを開催してヤングケアラーを広げていく必要だと思いました。
101	もっと、テレビで扱ったりSNSでも取り上げた方がいいと思う。高齢者のお世話は結構大変だと思うから、お世話する側の負担を減らせるように、周りの人がサポートする。もっと安心出来るような施設作ってあげる。
102	メディアでもっと取り上げる。
103	皆、ヤングケアラーという言葉を知らないと思うので、まず、その言葉の意味を世間に広めていく必要があると思います。
104	広告で流したりしてみる。
105	ヤングケアラーという言葉等を、より多くの人に知ってもらうこと。
106	このような人もいるんだと、一人一人が理解する。
107	ヤングケアラーという言葉をもっと知ってもらえるようにチラシなどを配布する。
108	テレビのCMを増やしていく。
109	もちろん自分のようにヤングケアラーについて知らない人々に向けて情報を発信することは必要。具体的には学校で教わる機会が生まれるといいのではないかと思います。
110	社会問題としてテレビや新聞などで取り上げ、もっと多くの人に知ってもらう事が、まず大事だと思います。学校の教育でももっと詳しく教えられるといいと思います。もうすでにあるのかは分かりませんが、支援金などもあるといいのかなと思いました。
111	広告等での呼びかけ。
112	個人的な意見ですが、まずはヤングケアラーについてみんなが知らないと広がることはないので、まずはみんなにヤングケアラーについて知ってもらうことが必要だと思いました。当たり前だと思いますが、今思いつくこととしてこれしか出すことができません。役に立てなくてすみません。
113	テレビや新聞などのメディアを通じて、より多くの人に知ってもらうことが良いと思います。私も聞いたことがなかったので、今回知ることができて良かったです。
114	ヤングケアラーについてをまとめ、みんなに知らせる。
115	相手を思いやる心。この活動をもっとテレビやインターネットなどで伝えていく、その際にどのようなことをするのかなど、具体的な内容などを示す。
116	本人が嫌でないのなら周りの人が認知して、手助けする。
117	ヤングケアラーについて、なんとなくではなく詳しく知ってもらうこと。
118	CMで宣伝する。
119	ヤングケアラーというものの存在自体を知らなかったので知名度を上げた方がいいと思う。
120	ヤングケアラーのための助成金支給とかはないのですか？「ヤングケアラー」という言葉を今はじめて知ったので、もっと新聞や本などでわかってもらうことが必要だと思います。
121	ヤングケアラーをもっと多くの人に知ってもらうことが必要だと思う。 また、ヤングケアラーの人が気軽に相談できる場所があれば良いと思う。
122	より多くの人やヤングケアラーとその実態について理解し、支えていくことができる環境を作る必要があると思う。
123	そのような人が居るということを知ってもらうこと。
124	ニュースなどに取り上げる。学校などに説明会を開くこと。
125	まずはヤングケアラーというものを知って貰う必要があると思う。
126	テレビなどでみんなに知ってもらう。
127	主に何をしているかインターネットで広げる。
128	もっとこのことを知ってもらうためにネットなどで取り上げる。
129	あまりヤングケアラーについて知っている人が少ないと思うのでもっといろんな人にどんなものなのか伝えていくべきだと思う。
130	ヤングアンケラーということを知ってもらうようにすればいい。

131	自分は知らなかったので、まず多くの人に理解される必要がある。
132	道徳の授業に入れて知らない人に知ってもらえる様にすれば良いと思う。
133	インターネット。
134	もっと周りの人がヤングケアラーの人の事を知って、サポートしていくことが大切だと思いました。
135	あんまり知る機会がないから知る機会を作った方がいいと思う。
136	他の人のお世話が必要の人が社会には、たくさんいるということを沢山のの人に知ってもらう必要があると思う。
137	こういうヤングケアラーを抱えている人がいるんだよっていうことを新聞やインターネットなどに掲載して知ってもらおう。
138	みんなに知ってもらうこと。
139	住民の情報を把握し、ヤングケアラーの方が他の人と問題なく生活出来るような取り組みをすることが必要だと思えます。また、ヤングケアラーの方の関心を高めるために新聞やテレビでの特週や支援を呼びかける取り組みをたくさんの人のみじかなところか紹介したらいいと思います。
140	それで困ってる人がたくさんいることを周りの人が知る。
141	私は、知らなかったのもっと知られるべきことだと思います。
142	Tiktokが今一番見られているからTiktokでヤングケアラーを広めた方が良い。
143	講習などの支援的なものがあればいいと思った。
144	テレビで放送してもらおう。広告のポスターを街中で貼ったり、放送で宣伝する。学校でヤングケアラーのことについて書いてあるプリントを配ってもらおう。
145	知っている人があんまりいないと思うからみんなアンケートに取り組み困ってる事を聞き出す。
146	ヤングケアラーという言葉を知ったきっかけはテレビのCMで知りました。もっと沢山のの人に知ってもらえるように、学校でもポスターを作ったりなどの取り組みも取り入れてみていいと思います。
147	ヤングケアラーについてもっとみんなが知ることが支援に広がると思う。私もこれをきっかけに知ることができた。
148	ポスターなどを街に掲示するとみんなが見れるから、支援が広がると思う。
149	1人1人がその意味を理解することが大切だと思います。
150	テレビで、ヤングケアラーとは何なのかを紹介することが必要だと思う。
151	みんなの理解が必要。
152	皆がちゃんとその言葉を知り周りに広めていくことが必要だと思う。
153	ヤングケアラーについて知らない人も多いと思うので、たくさんの人にヤングケアラーについて知ってもらうのが大切だと思います。
154	1回公演とかを開いて、こういう状況の人もいるということを表明したほうが良いと思いました。
155	私が今日知れたように、学生が知る機会があれば、たくさんの人に広がっていくと思いました。
156	広げていくために私が思うのは、「ヤングケアラー」と言うのを知らない人が沢山いると思うから、ネットなどでこういうのがあるなどを載せたら、沢山のの人に広まっていくと思いました。
157	ヤングケアラーの支援を広げていくためには、たくさんの人達がヤングケアラーのことを知り、支え合う事が大切だと私は思います。
158	色々な人にヤングケアラーのことを知ってもらうこと。 イベントとかでヤングケアラーの人達がこんなにいるんだという事を色々な人達に知ってもらう→ヤングケアラーの人達に支援する人が増える。 ヤングケアラーの人達への支援や支えになるような事とかをする。 ヤングケアラーの人達の負担を減らすために障害がある人達の施設を作る。
159	自分を含めですがヤングケアラーについて知識がない人が多いと思うので最初はヤングケアラーとはなにかと言うのを発信し、自分はヤングケアラーなのかと言う自覚を持つことが大切なのかなと思いました。
160	自分はヤングケアラーというものを初めて聞いたけれど、もっと広まっていいものだと思うのもっとテレビやSNSで取り上げていくといいと思う。
161	ヤングケアラーへの支援を広げていくためにはヤングケアラーのことについて授業で習ったりして多くの子どもたちに知ってもらう。
162	支援を広げていくためには、ポスターやSNSなどで発信すれば、多くの人に知ってもらえて支援が広がると思いました。

163	私も知らなかったので、チラシを配ったりして、ヤングケアラーを広めていけばいいと思う。
164	支援を広げていくためには、テレビなどで知らせていくのが必要だと思う。
165	ネットなどに載せて、色々な人に知ってもらえばいいと思います。
166	ヤングケアラーへの支援を広げるためには、みんなにヤングケアラーというものを知って貰う必要があるので、プリントやポスターなどをつくって、みんながヤングケアラーについて理解してもらうことが必要だと思う。
167	ヤングケアラーについて知りたい。
168	テレビ番組で知らせる。授業の内容に入れる。
169	紙を配ったり、ネットに書き込む。
170	ヤングケアラーは、社会的に十分に理解されていないみたいなので、みんなに知ってもらう必要があると思います。
171	ヤングケアラーについてもっと広めていく必要があると思う。
172	テレビや本などでも取り上げ、世間への理解を広めていきより広い範囲で資金補助や介護師の派遣、学校生活での支援を提供できるようになったらいいと思った。
173	もっとネットなどに取り上げたほうがいいと思う。
174	まずは、ヤングケアラーという存在を知ってもらうことが大切なので、テレビや新聞やSNSに多く取り上げてもらったほうがいるんな人に伝わっていくと思うので積極的に呼びかけてほしいなと感じました。
175	いろんな雑誌や、本などに載せたりする事が必要だと思う。
176	もっと雑誌やテレビなどで詳しく説明した方がいい。
177	支援を広げていくためには、ニュースや新聞で取り上げてもらうといいと思う。
178	ヤングケアラーについてのプリントを作り、学校に配布したりすることが必要だと思います。
179	みんながヤングケアラーについて知ることが必要だと思う。
180	ヤングケアラーの実態について多くの人に知ってもらうことが必要だと思う。
181	ヤングケアラーという単語の認知度をあげられるように、マスメディアなどで情報を広めたいと思う。
182	CMや広告。学校などでの取り組み（2年生だけではなくもっとたくさんの学年）。
183	自分たちが苦労していることを世に出す。
184	ヤングケアラーの人の悩みを書ける掲示板をつくる。
185	ヤングケアラーがあることを初めて知りました。この活動をもっといろいろな人に知ってもらいたいと思いました。もっと広告などを出せばいいと思います。
186	SNSやニュース等などで拡散させる。宣伝活動など。
187	ヤングケアラーの大変さとかをみんなが知れば、少しくらい支援が広がると思う。親戚とかが協力的になれば少し楽になると思う。
188	ヤングケアラーの実態を知る機会を設けること。
189	毎月、アンケートをやるといいと思う。講習みたいなのをやるといいと思う。
190	ヤングケアラーをよく知らない人がたくさんいる中、あまり社会的に知られていないので、ポスターやプリントなどを配ったり町中に貼るなどしてもっと認知度を上げていけばいいと思う。
191	ヤングケアラーの支援をするサービスを大々的にみんなに知れ渡るように告知する。
192	皆んなヤングケアラーのことを知る。
193	中二、高二からではなく、小学生とかもっと幼い時にヤングケアラーという存在を知らせたらよと思う。
194	ネットニュースなどで、事実を発信する。
195	テレビや新聞などのメディアで「ヤングケアラー」の名前を知ってもらうことで支援の輪が広がったりすると思います。
196	もう少しヤングケアラーがいることをもっと言ったほうが良いと思った。
197	ヤングケアラーの人が頼れる場所、人をもっと増やすためにもっとテレビで流すとかしたらいいと思う。
198	ヤングケアラーを知っている人を沢山増やしていくことが必要だとおもう。
199	ネット記事や掲示板など目立つところに大々的に見えるところに出せば良いと思う。
200	CMなどの広告を増やすのが良いと思います。
201	ヤングケアラーを広めるために広告を出す。
202	ヤングケアラーについて書かれている冊子や記事などがあると知識が深まったり、ヤングケアラーという言葉を知れると思う。

203	学校や公共の場などにポスターを貼ったりする。
204	テレビとか広告とかで広げたりするとか？
205	テレビの特集など一般の人がよく見たりするものに取り上げるとヤングケアラーの知名度がもっとあがって興味を持つ人が増えてくると思いました。
206	このようなアンケートをどんな家庭でも行い、そういう家庭があることを日本の多くの人が理解できるようにする
207	講習会など、一度で多くの人に理解してもらえような取り組みを増やす。 広告やプリントなどを使っていろんな人に見てもらう。
208	普段の生活や学校生活で「ヤングケアラー」という単語を聞いたことがないのでテレビのコマーシャルや学校の授業として広めることができると思う。
209	ネットなどやSNSなどを通じて広める必要があると思う。
210	ネットで拡散。
211	支援を広げるためには、SNSやインターネット、テレビなどで知らせたり情報を流すなど、そういう事をしたほうがいいと思いました。
212	ヤングケアラーを広めていくためには実際にSNS等での拡散をしていくべきだと思います。
213	ヤングケアラーを知っている道の人はずっと少ないと思う。それは学校の授業などで取り扱う学校が少ないからだと思う。だから1人でも多く知ってもらうためにポスターやチラシを作る、または講習を開くなどして広めていった方がいいと考えた。
214	ヤングケアラーは誰にでもできることじゃないからどんな方法でももっと認知されて欲しいと思う。
215	ヤングケアラーは広告とかであげれば良いと思う。
216	社会でヤングケアラーという存在が認識されるようにすることが大事。
217	テレビで広める。学校で専門家の人に来てもらって教えてもらう。
218	困ったことはありません。ヤングケアラーへの支援を広げていくために、YouTubeやティックトックなどで流すというのも効果があるかと思います。
219	皆がヤングケアラーについて知識を深めていくことが重要だと思います。
220	もっと広告などで宣伝する。
221	自分以外にも「ヤングケアラー」という言葉を知らない人が多いと思うので、広まってほしい。
222	自分たちのクラスの人でも、ヤングケアラーを知らない人が多かった。 そのため、ヤングケアラーという言葉をもっと広く知ってもらうことからだと思います。
223	「ヤングケアラー」という言葉を知ってる人もいないかもしれないけど、そもそも知らないっていう人は自分も含めて、いると思うのでヤングケアラーについてまずは知ってもらうことが大事だと思います。 解決策などは、解決案などを実際に募集してみたりしてその案を参考に大人が1人でも多くのヤングケアラーの方を救ったり支えたりできたらいいと思います。最後に、もしアンケート調査などを実施する場合はインターネットが良いです。
224	もっと知ってもらうといいと思います。
225	ヤングケアラーという言葉を知ったのは初めてでしたが、私だったらそういうことを相談できる場所や友達、先生に話を聞いてもらうために「ヤングケアラー」という言葉を知っている人が増えれば良いなと思います。
226	ヤングケアラーという言葉をもっと世界的に広めて行くことがまず大切だと思う。 私もそうだったが言葉は知っているけど内容とかは知らない人も0人にする目標で、テレビで取り上げたりするのも大切だと思います。
227	自分たちが周りの子たちのように時間があり勉強ができると思わないでほしい。 学校で出された提出物を必ず数日以内に保護者（両親）に見せ提出しなければならないのが辛い。 両親に話かけられない子や会えない子がいることを知ってほしい。 ヤングケアラーについて 自分はヤングケアラーだとは思わないし、他の子も自分がヤングケアラーが気づかないこともあると思う。 知名度を上げるために、授業とまではいなくてもポスターの掲示や生徒へ向けたプリント配布をすればいいと思う。 話しにくいことだと思うのでこのようなアンケートは必要だったと思います。ありがとうございました。

228	ヤングケアラーをもっと知ってもらうために、学校などで講演会を開いてもらい、今の現状を知ってもらったほうがいいと思います。(自分があまりよく知らないため)
229	僕は、ヤングケアラーについて知らなかったので学校などで学習として広めることができますと思います。
230	本当に困ってる人の助けになると思うから更なる知名度の拡散とより良いものになるように進めていって欲しい。
231	家庭内の悩みは関わりが深く、信頼している人でも打ち明けにくいものだと思います。でも、まわりからは宿題をお世話をしていることとする時間がなくできなかったとしても、不真面目な人と捉えられてしまうことがおおいと思います。なので、道徳などの時間にヤングケアラーについて学び、考えることをしたり、今若者の間ではやっているアプリなどに広告や動画としてヤングケアラーのげんじょうをつたえてみたらいいと思います。道徳の教科書や動画にする場合は漫画やアニメがみたいと思われやすいのでいいと思います。まずはたくさんの方のそういう人がいるということをしてもらうのが一番だと思います。ヤングケアラーの支援をこれからも頑張ってください。少しでも自分のじかんが増えたり、自分の人生が楽しいと思えている人が支援が増えることで、一緒に増えていくといいと思います。
232	ヤングケアラーの認知度を上げること
233	まず”ヤングケアラー”という言葉を広めることが大切だと思う。 そもそも、支援する以前の問題であると思う。 自分がヤングケアラーだと思っていなかったり、人に言えなかったりと思うから、まずは信頼関係を築いて相談を聞いたりすることが大切だと思う。
234	もっとテレビや新聞で取り上げたらいいと思う。
235	広告をいっぱい出す
236	ヤングケアラーという支援があることを子供達に知ってもらい、こういう大変な仕事をしている自分たちと同じくらいの年の子がいると理解してもらう。
237	そもそも知らない人が多いと思うので、資料を配るなど情報に触れる機会を増やせば良いと思う。
238	いろんな人がこのことを理解することが必要だと思います。
239	テレビや、学校などで配るプリントなどで取り上げること。
240	まず数を把握してほしい。 それとヤングケアラーのことを知らせるために、YouTubeや新聞、CM、ポスターなどで広めていってほしい。
241	ヤングケアラーの方に来校(もしくは動画でお話し)して頂き、経験談を生徒達に直接伝えて行くと良いと思います。
242	学校の授業としてヤングケアラーの授業を行う必要があると思います。私は特に困っていることはありません。
243	私はヤングケアラーについて聞いた事もなく、私の様に全く知らない方もいると思うので、ヤングケアラーについて知ってもらうためにテレビなどのマスメディアを初め、SNSでもヤングケアラーについて紹介する。
244	知らない人が多いと思うので、まずは理解を広げること。その人へ周りが支えること。
245	ヤングケアラーについて、もっといろんな人に知ってもらうこと。
246	広告等で宣伝する。
247	小学校や中学校の授業でヤングケアラーについて教育する。
248	たくさんの方が使っているサイトで宣伝をして地域の人たちがしっかりと見守っていけるように地域交流を増やしてヤングケアラーという人たちの負担が減るようにしていかないといけないと思います。
249	最近はインターネットがすぐ近くにある状況で生活をしているのもっとインターネットを活用すべきだと思います。それにお金がなくて困っている家庭もあるので、オリンピックのように莫大なお金をかけて何かをするくらいならもっと人助けに使ってほしいと思いました。それだけでもヤングケアラーのような人たちにとってはとても力になると思うし今みたいに大変なときだからこそお互いが助け合うべきだと思ったからです。
250	ポスターなどでの呼びかけ。
251	知らない人へ、このような人達がいると広めていき、理解を深めていくこと。
252	まずはヤングケアラーという言葉を知っているという人が少ないと思うので、そういうことをしている人がいるんだぞと一人一人が認識できるようになっていけばいいと思った。



253	<p>私は実際にヤングケアラーという言葉を知ることがなかったのでもっとその言葉、内容が知られるべきだと思います。知らないヤングケアラーの方々を理解することができないし、これから先も悩みを抱えたまま生活することになってしまいます。今普及率が高いスマートフォンのネット機能を使って、悩みを互いにいえる場を作ったり、ヤングケアラーについての説明等をわかりやすく記載したほうが良いと思います。</p> <p>また、支援をするのであれば、その支援も多くの人に知られなくては集めることができません。</p> <p>なので上記に記した通り、まずはヤングケアラーを多くの人に伝えるべきだと思います。</p>
254	ポスターなどを作ったり、広告とかで広めていけばいいと思う。
255	ヤングケアラーについて広く知ってもらうために学校の授業などで取り扱う。
256	ヤングケアラーという言葉をもっと知ってもらい、みんなが知識を得る事が必要だと思います。
257	今、学生の人のうちでこのヤングケアラーについてよく知っている人はあまりいないと思うので、多くの人に知られるといいと思った。そして、このように若い人がヤングケアラーとして看病やお世話をし続けていたら将来に希望や夢を持っていないと思ったので周りの大人が気づいてあげることが必要だと思った。
258	<p>世の中にもっと「ヤングケアラー」という言葉を浸透させていくことが必要だと思います。僕もそうですが家族も誰一人その言葉を知りませんでした。そして言葉を広めると共にその子達がどう困っていて何故支援が必要なのか人々に強く印象付ける事が大切でしょう。テレビCMや漫画、イラスト、広告など様々な手段があります。</p> <p>また、SNSの活用も有効だと考えます。</p> <p>先程挙げました漫画やイラストは、SNSでも人々に多く広まり、沢山の評価を得ています。</p> <p>「ヤングケアラー」を題材にした美しいものであれば多くの人の目にとまり、その言葉が世に大きく広まる可能性は十分にあります。</p> <p>改めて、今現在多くの方は「ヤングケアラー」という言葉すら知っていません。</p> <p>ですが、この活動が広まり多くの支援が寄せられるようになれば、きっと救われる人々は多くいるでしょう。</p> <p>この活動に関わっている方の努力が実を結ぶよう願います。</p> <p>頑張ってください。</p>
259	もっとテレビや新聞などに取り上げること。
260	小中高の学校を通して学生を中心に知ってもらう。
261	「ヤングケアラー」という言葉の普及とその人達への理解の呼びかけ。
262	まずは言葉を広めることから。
263	<p>ヤングケアラーを多くの人に理解してもらうことが必要だと思います。</p> <p>ヤングケアラーの方がどれほど苦労しているのかや、具体的に何をしているかなどをしってもらうことで、支援を受けやすい社会を作ることができると思います。</p>
264	周りのヤングケアラーのことなどを教えたりすると広がっていくと思った。
265	まず周りの理解が必要だと思う。
266	SNSなどの広告でヤングケアラーの認知度を高める。
267	ヤングケアラーへの支援を広げるためには、ヤングケアラーについて知る人を増やす、本人が周りに伝えられるようにするのが必要だと思います。
268	ヤングケアラーへの支援を広げるためにまずはこの存在自体を広めるべきだと思う。私はこの言葉の存在自体知らなかったし、実際にヤングケアラーがどのような生活を送っているのかが分からなかった。だから、教材などで多く取り扱うべきだと感じた。
269	まず、その言葉を知らない人が多くいると思うので広める活動をした方がいいと思う。
270	ヤングケアラーについてもっとみんなの人に知ってもらうこと。
271	ヤングケアラーという言葉をもっと多くの人に広めて、理解を増やすことが必要だと思う。
272	もっとテレビなどでヤングケアラーについての話を放送したりすること。
273	学校などで習う。
274	ヤングケアラーについてのポスターなどを作ればいいと思う。
275	沢山のの人に、ヤングケアラーについて知ってもらうこと。
276	ネットなどをとってみんなの知識を広げる。
277	もっとヤングケアラーについて理解してもらうためにSNSなどで発信すると良いと思います。
278	みんなに広める。

279	みんなに広める。
280	まず学校の授業などで、ヤングケアラーについて知る機会を増やしていくことが大切だと思った。
281	ヤングケアラーという言葉をまず知ってもらうことが大事だと思います。
282	ヤングケアラーへの支援を広げていくためには、社会全体がこの問題を認知することが必要だと思う。
283	もう少し、チラシなどでヤングケアラーのことを広めるとよい。
284	学校等でも、ヤングケアラーというものを知っていく必要があると思います。
285	広告を出してみる。
286	SNSや新聞で、ヤングケアラーの情報を発信する。
287	ヤングケアラーの支援について知っている人は多少少ないと思うので、ヤングケアラーをもっと広げたいと思った。
288	世界に広めて行ってください。
289	ヤングケアラーを広めていくのには、テレビ、本などで出せばいいと思います。
290	新聞などテレビでもっと特集する。
291	特集のような番組を作り、ヤングケアラーについてどのようなことをしているのかを知ることができて、実際にヤングケアラーの意見も聞くことでより支援を広げていけると思うから。
292	多くの人にヤングケアラーのことを知ってもらい、差別の目を無くしていく。
293	ヤングケアラーについて理解することが大切だと思う。 自分もついこの前知ったから理解している人が増えていくといいなと思う
294	ヤングケアラーと言うものお知らない人が多いと思うのでまず広めることがいい。
295	金を使って広告を流す。
296	ヤングケアラーについての講習会を全国各地でする。
297	SNSなどでの発信を積極的にしていく事が必要だと思います。
298	SNSなどで発信する。
299	テレビなどで取り上げ視聴率の高い24時間テレビなどで放送したほうがいい。
300	全国ニュースで取り上げれば良いと思う。
301	目に止まりそうなポスターや広告などを作ってみたらいいと思う。
302	ヤングケアラーについて周りの人がもっと理解すれば、相談しやすくなって負担が減ると思う。 まずはヤングケアラーをみんなが知ることが大事だと思う。
303	インターネットでヤングケアラーについて情報を拡散する。
304	ポスターを貼るなど。
305	地域でヤングケアラーのことを広める。
306	ヤングケアラーのことは知っている人が少ないので、多くの人に知ってもらうことが必要だと思います。
307	地域で広める。
308	ヤングケアラーのことを広めるとともに支援するための取り組みをもっと増やす必要があると思う。
309	ヤングケアラーをいろんな人に知ってもらう。
310	最近、高齢化や少子化してきているので、この世の中に大変な思いをしている人達がいることを知ってもらうためにヤングケアラーを広めた方がいいと思いました。
311	地域で広める。
312	色々なところでヤングケアラーについて色々な人に知ってもらうことが必要だと思う。
313	学校の授業やテレビなどでヤングケアラーについて沢山取り上げたりしてもっと多くの人に知ってもらう。 そしてヤングケアラーのことで困っている人がいたら助けてあげるのも1つだと思う。
314	テレビや新聞などで広めたらいいと思う。
315	ヤングケアラーという言葉を知らない人の方が多いと思うからいろいろなPR活動など行いそれから詳しいことを伝えていけばいいと思った。
316	ヤングケアラーへの支援を広げていくには、テレビや新聞など多くの人が目にするものでヤングケアラーについてを広告や記事として載せることで広まると思う。 さらに、私たちがヤングケアラーを知らない方々に広めていくことも大切だと思う。
317	常識として覚えるために小中高の全学校で当たり前習うものにするのはどうでしょうか？

318	地域にポスターを貼ったり、地域の人々に声をかけたりするなどしてヤングケアラーの大切さを広めていけばいいと思いました。
319	私は、ヤングケアラーという言葉を知ったことがなく、内容を知ったときにたくさんの方がこのようなことがあるというのを知って欲しいと思いました。なので、学校等で紹介などをすれば、子供の頃から理解してくれる人が多くなって、たくさんの方が分かるようになると思います。
320	今回、このアンケートを受けて「ヤングケアラー」という言葉を初めて知りました。そのため、僕のように知らないことをアンケートなどの身近なことで知ることもあるかもしれないと思います。ヤングケアラーへの支援を広げていくためには、認知度も高めるべきだと思うのでこのようなアンケートや質問を今まで以上にしていくといいと思います。一生徒としての意見ですが、少しでもお役に立てればと思います。
321	もっと知ってもらうためにチラシを学校に配ってお世話している子供たちにしってもらうなど。
322	ヤングケアラーへの支援を広げていくためには、まずヤングケアラーのことをみんなが知っていて、大変さなどをわかってもらうこと。
323	ポスターや(1分ほどの)広告動画などを制作し、世間に広める。 ヤングケアラーの人がスピーチなどをする。
324	ネットを活用したり、テレビ、新聞など不特定多数の人に見てもらえるようにする。ただ事実を伝えるだけでは興味を持ってもらえないかもしれないので興味を持ってもらるようにする。
325	ヤングケアラーというものの存在を看板や、都会とかならば広告みたいなもので伝えてみるのもいいのかなと思います(すでに行っているかもしれませんが)
326	まだヤングケアラーという言葉について知らない人が多いと思うので、ネットで拡散したり、学校で授業の一貫として、話し合う機会を設けるといいと思います。
327	まずはヤングケアラーとは何かを世間に広める。
328	ヤングケアラーという言葉を発信し認知度を高め、支援の輪を広げていく。
329	学校の保護者向けのプリントや生徒向けのプリントなどを配布し、広く人々に認知してもらうことが必要。
330	知っている人が少ないと思うので、地域の人からポスターなどの簡単な紙をその地域の人々に配ることが必要かもしれません。それに、ラジオやテレビで簡単な情報(お世話をする人々の大変さなど)を語っても良いかと思います。まとめると、地域の人々にお声等をかけることが必要だと思います。
331	テレビなどでヤングケアラーについて伝える。
332	今回のようなインターネットやアンケートを使い「ヤングケアラー」を周囲に広めていくことはとても良いことだと思う、ですからこれからもこのような活動をしてヤングケアラーなどを広めていくといいと思う。それと合わせてこのような大変な人がいるということを日本国内や世界に広めていってほしい。
333	インターネットなどで知られていくことが必要だと思う。
334	もっとニュースやテレビで取り上げるべきだと思います。
335	ヤングケアラーについて初めて知ったのでこれから理解や支援を深めていきたいと思いました。
336	ヤングケアラーへの支援を広げていくために、家族や友達にヤングケアラーのことを広めたり、まずは自分からヤングケアラーについて知ることが大切だと思う。
337	学校での教育に取り入れる。
338	ヤングケアラーを知る事が大切だと思った。
339	ヤングケアラーをもっと色々な人に知ってもらう。
340	もっと宣伝して知名度を上げたらいいと思う。
341	知ってもらうためには、学校で習ったり講演会みたいなのを開いて知ってもらったほうがいいと思います。
342	知らない人もいると思うので積極的に発信することが必要だと思います。
343	広告とかで広める。
344	支援をしている子供たちのことを色々な人に知ってもらうために、中高生の学校の授業の中で取り上げたりすると、いいと思う。
345	ポスターを作る。
346	子供110番の家見たく全国のコンビニにポスターを貼ったらいいと思う。
347	ヤングケアラーをもっとみんなに広げていくといいと思う。
348	ヤングケアラーを知ってもらうとこからスタート。

349	自分はそういう部類ではないけどもっとヤングケアラーという言葉を知ってもらった方がいいと感じた。理解があった方が支援や協力とかもしやすいと思った。例えば、学校で授業するなど。
350	ヤングケアラーをもっとたくさんの人に知ってもらう。
351	学生に広げたいなら、学校側が積極的に広げていけばいいと思う。
352	印象に残りやすいCMをつくるのがいいと思います。
353	支援を広げるためにヤングケアラーについて知識を深める。テレビや新聞などを利用して広める。
354	ヤングケアラーへの理解が必要だと思う。
355	アンケートを受けた人が知り合いなどに広めてく。
356	ネットに広告を流す。
357	テレビなどでもっと発信していくべき。
358	ポスターや学校へのお便りなどで、ヤングケアラーのことを広めていったらいいと思う。 中・高等学校で講演などもしたらいいのではないかな。
359	ポスターを作る。
360	テレビなどでヤングケアラーについて取り上げてもらう。ヤングケアラーを支援するための募金。
361	こういうアンケートで広めていく。
362	ヤングケアラーについての絵本や漫画などを出版したら、色々な人に知ってもらえるのではないのでしょうか。
363	ヤングケアラーのことを知らない若者に知ってもらい、いろいろなところでそのことを広めればいい。
364	テレビのコマーシャルなどで多くの人に伝える。
365	ネットにあげて知ってもらう。
366	このままアンケートを続けていけば広まっていくと思う。
367	ポスターで広める。
368	自分は初めて聞いた言葉だったので、聞いたことがある人を増やすためにもポスターなどの掲載が有効だと思う。
369	自分はヤングケアラーという言葉はしらなかったのですがこれから家族が歳をとるにつれて必要になっていくことだと思うのもっとヤングケアラーという言葉を広めていくべきだと思います。
370	ネットとかで公開するとよい。
371	テレビのCMなどで広めていく。
372	ユーチューブやSNSで広めれば、すぐに広まると私は思います。
373	ポスターなどで呼びかける。
374	ポスターなどを貼って沢山の人の人知ってもらう。
375	知名度を上げると良いと思う。
376	ヤングケアラーの存在を知らない人たちがまだたくさんいると思うので、もっと存在を知ってもらうために、学校などでヤングケアラーについての授業などをしたほうがいいと思う。
377	SDGsのように呼びかけを多くすれば皆の目に留まると思う。
378	もっとテレビなどのみんなが見ているものでひろげていけばいいと思います。
379	ニュースや広告などでヤングケアラーのことなどを伝え、支援のお願いなどをすることだと思う。
380	周りがヤングケアラーの存在を知ること、身近な人たちが一番に支え合うこと。
381	もっとテレビなどでヤングケアラーのことをとりあげて世間に広めることが必要だと思います。
382	ヤングケアラーの支援を広げていくためには、このことを新聞やニュースなどで話題にして多くの人に知ってもらえたらいいと感じた。
383	中2・高2だけではなく他の学年にも聞き、もっと認知してもらった方がいいと思う。
384	ヤングケアラーをより多くの人に知ってもらうことが大切だと思います。
385	僕は「ヤングケアラー」を初めて知りました。このような子供がいることがもっと世間に知られればいいと思いました。
386	知らない人に、こういうことで困ってる人がいることを知ってもらうことが大切だと思う。
387	学校でプリントを配布して支援のことを知っている人が増えればいいなと思った。
388	テレビのCMなどで宣伝することが必要だと思う。
389	まずこの言葉を知らない人もいると思うから広める事が大切だと思う。
390	新聞やテレビなどでもっと取り上げていろんな人が知っているようにする。

391	もっと SNSなどでヤングケアラーについて知ってもらったらいいと思った。
392	中学2年、高校2年に限らず世の中に伝えるべき。
393	たくさんの人にヤングケアラーの存在を知らせる事。
394	新聞など、身近なところでその記事を書いたら良いと思う。他には特に無い。
395	もっとテレビや、SNSなどで知名度をあげるべき。
396	もっと広めるべき。
397	色々な人がヤングケアラーについて知る。
398	両親が忙しいの事情などでもしかしたら私たちと同じくらいの高校生などが祖父母の面倒を見ていたりしたら学業との両立は難しいししたい事も制限されてしまったりして大変だと思うのでヤングケアラーのことをもっとみんなに知ってもらう必要があると思いました。
399	もっとテレビとか広告とかで広める。
400	ヤングケアラーという言葉を知り前のように知っているような世の中にして周りの理解を深めることが大切だと思います。
401	ヤングケアラーの大変なことなどをさまざまな人に知ってもらうことが必要だと思う。
402	もっと言葉を広め、認知度を高めていくことが必要。
403	テレビやラジオ等で若手の俳優・女優さんや、アイドル等がヤングケアラーの役を演じれば少しは浸透すると思います。
404	若者の目に止まる場所で発信していくこと。
405	もっと沢山の人にヤングケアラーというものの存在を知って貰う。
406	ヤングケアラーは知ってる人が意外と少ないので、もっと授業にとりいれたり、ヤングケアラーの事を調べてまとめてみたりして、多くの人に知ってもらいたいです。そして、少しでもそのような子が減るようになって欲しいです。
407	まずはヤングケアラーという言葉を知っている人が周知する必要があると思います。言葉だけではなく、こういったものなのか理解することも、ヤングケアラーへの支援を広げていくことにつながる大きな一つの手段だと思います。
408	もっと世間での知名度を広げて、国全体でヤングケアラーの支援を広げることが大事だと思います。
409	ヤングケアラーへの支援を広げていくためには、もっとひん度を上げて宣伝していくことだと思います。
410	ヤングケアラーについてもっと知る。
411	もっとヤングケアラーの存在をネットなどで広めていくことが必要だと思う。
412	ラジオやテレビなどでヤングケアラーの存在を広く広めること。
413	テレビで放送する。
414	ヤングケアラーのことをたくさんの人に知ってもらう。
415	ヤングケアラーの支援を広げるには、プリントなどで呼びかけなどをしていけば、みんなに伝わると思う。
416	広げるならACJapanのCMにそれを出せばいい。
417	まずこういうアンケートで『ヤングケアラー』を知ってもらい、理解を深め自分たちにできることはないか今の子達考えさせてできることを見つけていくことが必要だと思う。
418	PRをもっとしてヤングケアラーを広めたら今困ってる人の状況が変わるからネットなどで宣伝したほうがいい。
419	支援を広げて行くためにより豊かなヤングケアラーへの知識をより多くの人が知るべきだと思う。
420	講演などする。
421	広めるならCMやテレビで多く放送するのがいいと思う。
422	ヤングケアラーというようなものがあることを世間に認知させれば、必然的に支援がしやすくなるし、人々の理解があればヤングケアラーに対してのボランティア活動などが広くできるようになると思う。そのためにポスターだったり、可能ならばテレビで取り扱ってもらったりしてもらい、広告を多く使う。取り敢えず、支援のためにまずはヤングケアラーの人達が動きやすい環境を作ることが大事だと思う。
423	お年寄りや幼い子供がいる家族に紙を配ってもいいかなと思う。
424	テレビで取り上げる。(ヤングケアラーのみの特番を創るのではなく、ニュースの一部として取り上げる) 学校のクラスというまとまりが嫌い。学校に行きたくない。部活だけでいい。クラスの人との付き合いが面倒くさい。仲のいいように関わっていても裏では悪口や陰口を言っていてそれが耳に入るし疲れた。表面の友情が見え見えて嘘だらけで気持ち悪い。自分の意見が嘘と思われそうで嫌だ。

425	ヤングケアラーの支援を広げて行くために、まずはヤングケアラーという言葉が沢山の方に知ってもらわなければならないと思います。自分はテレビやネットニュースはあまり見ませんので、ヤングケアラーという言葉は聞いたこともありませんでした。なので知ってもらい、関心を持ってもらい、支援を必要としているという事を周りの方に知って貰うのがいいと思います。
426	今までヤングケアラーというものを知らなかったのが、新聞やテレビで積極的に報道してもらって多くの人にヤングケアラーを知って貰えばいいと思う。
427	あまり聞いたことがない職業だから、子供でも分かるように絵本を作ってみてはいかがですか？
428	学校などでチラシを配る。
429	テレビなどでヤングケアラーのことを取り上げればいい。
430	僕も、ヤングケアラーという言葉が知らなかったのが、もっとヤングケアラーの存在が幅広く広まってくると、支援が広がるのかなと思います。
431	ヤングケアラーとはなにか、全国の子どもたちに知ってもらうこと。
432	ヤングケアラーの子供が毎日どのような生活を送っているか・苦労していることをテレビや新聞等に取り上げる。若い世代の多くの人にもヤングケアラーがどのような人のことを指すのかまた、その人がどのような苦労をしているのかネットを通じて知ってもらったほうがいいと思う。
433	ヤングケアラーがいるということをみんなに伝えること。
434	テレビやラジオや新聞などにヤングケアラーのことを載せる。
435	学校でなら授業で扱ったりすれば、学生にはヤングケアラーという言葉や意味が広まるし、教わった学生からその人の家族へも広がると思います。
436	学校の授業で取り上げる。
437	広げるためには、新聞に載せるとか、テレビで流したりしたら広まると思います。
438	『ヤングケアラー』という言葉自体をもっと世間に知らせる。内容も言葉と同時に説明や行動だったりとかをテレビやニュースなどで放送・伝えてもらうと、支援してくれる人も今よりも増えると思います。
439	たくさんの方がヤングケアラーについて学んでもらい理解を深めること。周りの人達が手伝ってあげること。
440	多くの人に知ってもらうために今まで以上に雑誌などに書いてみる。
441	チラシやCMなどで流す。
442	CMなどを使ったり、学校にプリントを配ってもらったりする。
443	ヤングケアラーの存在をもっと多くの人に知ってもらう。
444	YouTubeなどの広告に出すと色々な人に知ってもらえると思う。学校や公園、スーパーマーケットなどの公共施設などで提示したりすればいいと思う。身近に知ってもらいたいと自分は思う。
445	ヤングケアラーへの支援を広げるためには、学校でヤングケアラーという言葉の意味と支援の方法を伝えていくことだと思っています。そのために僕はヤングケアラーという言葉を生徒会の権限を使って広めていきたいと思っています。
446	まずヤングケアラーというものを知ってもらう。
447	いろいろな学校でヤングケアラーについて学んだりいろんな地域に張り紙や宣伝活動等やインフルエンサーなどに依頼することでさらに広がると思います。
448	授業を通してヤングケアラーについて教えていけば良いと思う。
449	テレビやスマホニュースなど、目につきやすいところに流したり、ヤングケアラーについてのポスターをつくり、町の人々が来やすいところに貼るといいと思った。
450	テレビやラジオなどを見てくれた人が興味を持つようにする。
451	テレビやラジオなどで広めてたくさんの人に興味を持ってもらう。
452	テレビやちらしYouTubeなどで支援を広げていく。学校の先生に伝え、授業で取り上げたり、道徳の教科書に加える。
453	ヤングケアラーを知ってもらうためには学校の授業で内容や辛くて悩んでいる人がいるっていうのを具体的に教えてあげれば広がっていくのではないかなと思います。他には、テレビ番組などでわかりやすく伝えるたり有名な俳優の方が伝えればより伝わると思います。
454	今回のように、アンケートを取ることで周りの方が認知することができると思うので、学校でのアンケートを定期的に行えば良いのかなと思います。

455	学校授業でどうにか伝えて名前だけでも知ってもらおう。
456	世界的有名アニメ、ゲームなどのコラボポスター、学校のプリントなどで地道に広めていったらいいと思います。
457	多くの人にヤングケアラーのことを知ってもらおう。
458	全ての国民にヤングケアラーについて知ってもらい、みんなで解決策を共有することが必要だと思う。
459	学校の方からヤングケアラーについて説明をして知識を広げていけばいいと思います。
460	初めて聞いたから、もっと広めればいいと思う。
461	ヤングケアラーのことを知らない人が多いと思うから広めるべき。
462	ヤングケアラーのことをたくさん教える。
463	講義などをもっと広める。インフルエンサーに頼る。 困ってる子どものために、ここまでできるのが凄いと思った。自分は今日初めて知った。
464	CMなどで公表する。
465	ヤングケアラーへの支援を広めるためにポスターをもっとたくさん貼るとか、テレビでもっとヤングケアラーのことを出すと今の人達にも広まってみんなが知れると思う。
466	この会を通して世界中の人がヤングケアラーという言葉を知ってほしいと思った。
467	ヤングケアラーについて知識をつける。
468	CMを使って全国にヤングケアラーを広めていけばいいと思った。
469	ポスターや呼び掛けなどをする。
470	テレビで沢山とりあげる。
471	もっと色々な人に知ってもらおう。広告など。 家族の仲が悪いと自分の居場所がなくなる。特にマンションに住んでいると喧嘩が近所迷惑になる。
472	世の中へインターネット媒体などでより拡散する、理解を深めてもらいどういった心遣いで接すればよいか知ってもらおう。
473	まずヤングケアラーという言葉をもっと多くの人に知ってもらい、興味を持ってもらう必要があると思う。
474	ヤングケアラーのことについては知りませんでした。そういうのがあるんだと知り、「ヤングケアラー」というのがもっと広まっていけばいいなと思いました。このヤングケアラーを知らない人が知る機会も出来たらいいなと思いました。
475	もっとヤングケアラーを人々に教えたほうがいいと思いました。テレビなどで皆に知ってもらえたらいいなと思いました。
476	学校での教育（道徳など）。テレビでの紹介。
477	身近な公共施設にポスターを貼ったり、メディアで取り上げるなどの活動が重要だと思います。
478	日本にはたくさんそういう人たちがいるということ、できるだけ多くの人に分かってもらえるような機会を増やすことが必要だと感じました。
479	学校の授業で取り上げたりしたらいいと思う。
480	ヤングケアラーへの支援を広げていくために、もっといろいろな人に知ってもらい必要があると思う。
481	みんなが見るようなドラマとかで扱う。
482	特に若い世代はインターネットを使うので、SNSで広告するのがいいと思う。
483	特に若い世代は、インターネットを使うので、SNSなどで広告するのがいいと思う。
484	もっとテレビなどでとりあげればいいと思う。
485	学校などでその話題を取り上げて学生に知ってもらおう。
486	定期的にイベントを開いたり学生さんとかに知って貰いたいなら授業とかで伝えたらいいと思う。
487	ヤングケアラーという言葉や取り組みをテレビやインターネットなどの影響力のあるメディアで広めていき、支援をしたいと思わせる。
488	SNSなどの、不特定多数の人が見るようなところに情報を発信し、ヤングケアラーについての認知度を高める。
489	ヤングケアラーについてみんなに知ってもらおう。
490	学校などから発信していくことが必要だと思う。
491	今の時代私も含めヤングケアラーという言葉や意味を知らない人が多いと思うので学校の総合の時間などで教えることが必要だと思います。
492	まずいろいろな人にヤングケアラーの意味を知ってもらおうこと。

493	ヤングケアラーがよく分からないのでヤングケアラーという言葉を広める必要があるとおもう。
494	学校でヤングケアラーについての授業をする。
495	実際に行っている内容がどのようなものかを知ってもらう。
496	ヤングケアラーを知った人が知らない人にそのことを教えてあげる。
497	ポスターを作ったりいろんなインターネットにホームページを作ったりする。
498	あまりテレビなどで見たことがないのでもう少しテレビなどで大きく報道するなどすると知る人がもっと増えてくると思いました。
499	学校などで説明会などを開いたりする。
500	まず、ヤングケアラーについて多くの人に知ってもらうことが必要。その上で理解を深めてもらい、支援の輪を広げていく。
501	ヤングケアラーの方々の活動を認知してもらう。
502	もっとみんなの理解を深めるために、cmや、ポスターなどを使ってヤングケアラーの存在を伝えていくことが必要だと思う。
503	テレビなどで特集する。
504	テレビや新聞ラジオなどで宣伝していく。
505	積極的にマスメディアなどで存在を伝える。
506	宣伝活動。
507	何かしらでの広告。
508	ヤングケアラーという名前があるということをもっと世間に知らせるとのこと。親の代わりに兄弟や親のお世話をしている人にもっとその人自身のための時間をあげる。
509	まずはヤングケアラーという言葉の意味を広く広めて、多くの人の理解を深める。テレビなどでヤングケアラーの現状を放送する。
510	多くの人が実態を知ることが必要だと思います。
511	学校の道徳の授業などを活用して、ヤングケアラーへの理解を広げていくことが必要。
512	ヤングケアラーをインターネットなどを使い広める。
513	僕は、ヤングケアラーについては、24時間テレビ「生徒が人生をやり直せる学校」というドラマで知りました。それで興味をもって調べてみて、日本には、たくさんヤングケアラーの人がいて、困っているひとが多いということがわかりました。僕は、「一人で悩まないで、誰かに頼っていいんだよ」や自分がそういう人を見つけたらなにに助けてあげたいです。もっとヤングケアラーについて知ってもらうために学校にポスターを貼ったり、SNSで紹介したり、「ヤングケアラーの人を支えている団体があるんだよ」ということをもっと知ってもらえれば、少しはヤングケアラーの人も助かると思います。僕も今そのヤングケアラーやコロナで仕事を失ってしまった人へ支援しているNPOを部活の作品として取材しているので、その作品をいろんな人に見てもらえれば少しは変わるかもしれないと思うので、がんばって作品を作ろうと思います。みなさんもヤングケアラーへの支援がんばってくださいね。
514	支援をするのには、各家庭の状況や、本人の精神状態の把握が絶対必要だと思います。でも本人が本当に辛い状況であるなら、言い出すことは中々できないことだと思います。自分自身ヤングケアラーに当てはまる訳ではありませんが、「誰かに助けを求める」ということは本当に勇気がいることです。ましてや、家族には養ってもらっていたり、産んでもらった義理もあったり見捨てることはそうそう出来ません。多くの方々に理解してもらうためにも、新聞など若い世代に馴染みのないものではなくSNSやアプリケーションを通じた発信。人気の芸能人などの支援報告など、若い人や看護を受けるべき人達様々な世代への発信が必要だと思いました。
515	ヤングケアラーについて学ぶ機会を作る。
516	ヤングケアラーの知名度をあげる。自分が当事者にならないと分からないことが多いと思うので、実際にヤングケアラーになっている人の意見を聞く。
517	ヤングケアラーがいることを広める。
518	広めていくには積極的にテレビやラジオとか今の時代はインターネット使用してる日も多いのでインターネットも上手く使い広めていったらいいのかと思いました。ヤングケアラーという事今知り思ったことは、世の中にはこのように忙しい人がたくさんいることです。様々な悩みもいっぱいある中、この様な他のこともしている人がいるって思ったらすごいということが1番に頭に思いつきました。
519	学校でこういったものを取り扱う。



520	テレビなどでの特集。テレビを結構見る自分が知らなかったからです。
521	ヤングケアラーという言葉の知名度を上げる。
522	私自身も「ヤングケアラー」を初めて聞いたし初めて知ったから、多くの人がそういう人があるということを認知できるように広める必要があると思います。
523	ヤングケアラーという言葉とその意味を多くの人に知らせて、課題があるということをわかってもらうといいと思う。
524	SNSを使い、もっと情報発信するべきだと思う。
525	学校などでガイダンスをひらいたりする。
526	学校の授業でヤングケアラーについて学ぶ。
527	もっとたくさんの人にヤングケアラーについて知ってもらう。自分の親が知って欲しい。
528	ヤングケアラーのポスターなどを身近なところに貼って知ってもらうのが必要だと思う。
529	たくさんの人にヤングケアラーのことを知ってもらう。
530	この調査によって私自身ヤングケアラーについて知ったので、このようにヤングケアラーの存在を広めていくことが大切だと思いました。
531	まずいろいろな人にヤングケアラーの意味を知ってもらうこと。
532	ヤングケアラーをもっとテレビや新聞、YouTubeの広告などで広めたらいいと思う。
533	新聞やCMなどで広告する。
534	街や学校、町などでヤングケアラーのことを言う。
535	教育の場で理解を深めていくべきだと思う。
536	周りの人たちへの理解が必要だと思う。
537	テレビで広めて助けてあげる。
538	ヤングケアラーについての関心を深めるために、それについての授業などをすることで、知らなかった人にとって新しい道になったり、興味をもたせるきっかけになると思う。
539	ヤングケアラーをいろんなひとが知る。
540	困っていることは特にないです。ヤングケアラーのポスターとかを張り出しておけば、ヤングケアラーへの関心などが高まって、支援が広がっていくと思います。
541	ポスターなどで言葉を広げる。
542	ヤングケアラーという言葉をもっと広めることが必要だと思う。
543	ネットで広めたりしてヤングケアラーが少しでも減るようにする。
544	町でポスターを配ったりして宣伝をする。
545	ないです。少しでもヤングカウンセラーの理解者が増えてくれることを願います。
546	チラシなどを配る。
547	広げていくためには、スマホでそういうメールを送ったり、スマホに関係してやっていければ今の時代良いと思います。
548	学校活動の中などで広めて認知を広げる。
549	ヤングケアラーのことを知ってもらうこと。
550	もっとたくさんヤングケアラーについて発信する。
551	ヤングケアラーへの支援を広げていくためには、まずヤングケアラーという言葉をもっと多くの人に知ってもらうことが大切だと思う。
552	ヤングケアラーをまず知って貰うために、もっとテレビや身近にあるもので知ってもらうといいなと思いました。自分もヤングケアラーのことを知って学んでいきたいなと思いました。
553	CMを作る。
554	ヤングケアラーの大切さを広めること。
555	今まで、一度もヤングケアラーという言葉を見た事がなかったのでその言葉やどのような活動をしているかをみんなにもっと知ってもらおうとする取り組みをすといいいと思います。
556	ヤングケアラーという存在をみんなが知れるように24時間テレビとかで取材できたりしたら、支援も広がると思う。
557	アンケートをとる。
558	学校で説明会など定期的に開催する。

559	もっとヤングケアラーについて広めてほしいと思った。
560	拡散すること。
561	みんな理解してもらおう。
562	このようにアンケートに答える事で自分のようにヤングケアラーについて知ることができる人がいるので、知っている人を増やす取り組みがされていて良いと思いました。困ってる事は特にありません。
563	「ヤングケアラー」と言う言葉を全く見たことも聞いたこともなかった。支援を広げるなら、まずもっとSDGsみたいに教科書やテレビなどで取り上げて、多くの人に存在を知ってもらわなければならないと思う。
564	ボランティア活動などを実施して見てはいかがでしょうか？ あと、「ヤングケアラー」という言葉を今初めて知ったのでヤングケアラーの呼びかけやポスター等もいいと思います。
565	まずヤングケアラーという名前自体を広めるべきだと思う。実際私も知らなかったし、今はインターネットがあるからTwitterとかのSNSで情報を発信したらいいと思う。既に発信しているなら、投稿する時間帯とか変えたり、内容のプレゼンの仕方を変えるだけで人の目に留まりやすくなると思う。(例：ヤングケアラーはこういう子供を指しますよ。とただ画像を載せるだけではなく、目立つ文字を大きく載せたりとか)
566	ヤングケアラーの存在の周知。
567	テレビなど多くの人が見れる場で特集を組む。 ヤングケアラーがやっていることの体験会を学校で開く。
568	SNSの発信。経済的な支援。地域の人々のつながり、協力、助け合い。
569	ヤングケアラーという名称をもっと広める。学校の教材やテレビでのドキュメンタリー特集など。
570	テレビや新聞だけでなく、若者が多く見ているYouTubeやTikTokなどでヤングケアラーの存在を広めて、若い世代に認知させることが必要だと思います。
571	ヤングケアラーへの理解を深めるために可能な限り学校などで取り扱うなど、周りに相談しやすい環境を作ることが必要だと思います。
572	SNSなどで現在の状況を色々な人達に伝えて支援を求める。